



Rotary 茂原中央ロータリークラブ 会報

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために



会長 村田 宏之



幹事 杉江 敏矢

クラブ 創立 1993.1.12
 例会日 毎週火曜日/点鐘 12:30
 例会場 茂原卸団地組合会館
 事務局 TEL 0475-26-1515
 FAX 0475-26-1516

Email mobarach.rc@gmail.com
<http://mobarachuo-rc.com>

- ★ シェカール・メータ RI 会長
- ★ RID2790 梶原 等 ガバナー
- ★ 第7グループ 秋葉 芳秀 ガバナー補佐



第30巻 通巻第1305号 第19号 例会通回第1310回

★クラブ会報委員長 山岸 満佳 ★副委員長 横堀喜一郎

本日の例会プログラム 令和4年1月25日 (職業奉仕月間)

点 鐘 村田 宏之 会長
 ソ ン グ 我等の生業
 会長挨拶 村田 宏之 会長
 幹事報告 杉江 敏矢 幹事
 委員会報告
 ニコニコ
 内部卓話 荒井 賢二 会員
 出席報告 担当委員会

1月18日例会

会長挨拶 村田 宏之 会長

皆さん、こんにちは。先週の「餅つき」、準備していただいた方もありがとうございました。ヒエンさんも初めてだったようで、大変喜んでいただけて良かったと思います。

今月1月のロータリーのテーマは「職業奉仕月間」ということです。今月のガバナー月信にも書いてありました。職業奉仕といってもピンときませんが、「仕事をしながら社会に奉仕しましょう。」ということだと思います。とても奥の深い内容だと思います。一般の皆さんに奉仕できるというのは一番近くの仕事なのかなと私は捉えております。これからも職業奉仕についていろいろ考えていきたいと思っています。

先週の土曜日ですが、トンガ諸島でとても大きな海底火山の噴火がありました。日本にも小さいとはいえ1m前後の津波が来ました。昨日は阪神淡路大震災から27年ということでもありますし、そういうタイミングでもう一

度皆さん災害等に気をつけていただきたいと思います。日本も火山大国ですので地震も多くある国です。改めて防災意識をもっていただき、来たらどうしよう。来たらこのように行動しよう。ということの日々考えながら生活できたらいいなと思っています。

今、大変注目されている新型コロナウイルスのオミクロン株ですが、千葉県では昨日は900数十人でしたけれども、その前は1200人程度まで増えています。この後クラブ協議会でも次週からの例会についてどうするか皆さんで検討していきたいと思っていますが、とは言っても2月の例会3月の例会と予定をたてない訳にはいきませんので外部卓話等お願いしながら考えていきたいと思っています。北京オリンピックも一般の入場チケットは販売されないということで決まったようです。寂しい話題ばかりではありますが少しずつ動いていければと思っています。

そんな寂しいニュースばかりではなく、ハワイで松山選手がソニーオープンで優勝されました。プレーオフの最後18番ホールで、イーグルを奪って決めたということで素晴らしいニュースも入ってきております。皆さんに勇気を与えてくれる出来事だと思っています。

わが千葉ロッテマリーンズも2月1日から石垣島でキャンプに入るといって準備しているところだと思います。他の球団は宮崎でゆったり沖縄でゆったりしています。オミクロン株が広がっていますが、観客を入れるかどうか調整しているそうです。日本プロ野球機構では観客を入れてやりたいということで進めているようです。ただ直前になってどうなるか分かりませんが、当クラブも動いていけるように調整をしていきたいと思っています。

最後になりますが、先週餅つきの後に宍倉先生に“お疲れ様でした”とお声をかけたんですが、先生から「お疲れ様はおかしいでしょ。」

と言われました。「ロータリーが集まっているのにお疲れ様はないよね。また来週ねとかそういう言葉でいいんじゃない。」という話をいただきました。宍倉先生と呼ぶのも怒られまして、先生と呼ぶなとしいーさんと呼んでくれと。先生じゃないと。言われました。ロータリーの仲間だということで、なかなかいきなり“しいーさん”と呼ぶことは難しいんですが、皆さん仲間ということでいてくれますので極力“しいーさん”と呼びたいと思っています。ちょっとしたことですけれども先輩から教わりながら、そういうようなクラブにしていけたらなと思っています。皆さんまたご協力よろしくお願ひいたします。ありがとうございました。

幹事報告 杉江 敏矢 幹事

●地区（回覧）

- ①国際ロータリー日本事務局経理室より、2022年1月RIレートのお知らせ 1ドル=115円
- ②ロータリー財団統括委員会財団資金管理・寄付推進委員会 平野伸一委員長より、2021年12月MCRレポート
- ③富里ロータリークラブより、事務局・例会場名称の変更のお知らせ
- ④2022-23年度小倉ガバナー事務所より、会長エレクト研修セミナーのご案内
- ⑤地区RLI推進委員会より、RLIパートI開催のお知らせ（再配信）
- ⑥青少年奉仕・地区学友委員会より、「ロータリー学友とつながるセミナー」開催のご案内
日時：3月5日（土） 13時～15時10分
場所：TKP ガーデンシティ千葉 又は ZOOM
申し込み締め切り 2月27日
- ⑦青少年奉仕・地区学友委員会より、ロータリー学友合同プロジェクト「コロナ感染予防のための手洗い動画」作成のご案内とご視聴のお願い
- ⑧ロータリー米山記念奨学会より、ハイライトよねやま 262号
- ⑨ロータリー米山記念奨学委員長より、奨学生カウンセラー研修旅行についてお知らせ
- ⑩大網ロータリークラブより、第5回会長幹事会中止のお知らせ
- ⑪第5・6・7グループガバナー補佐より、会員基盤向上セミナーのご案内
※今年度は、従来のIMにかわり複数クラブでのセミナーの開催を地区全体で取り組むことになりました。
日時：3月11日（金） 受付13時30分
点鐘14時
場所：ホテルブルーベリーヒルズ勝浦 又はオンライン
申し込み締め切り 1月31日

- 例会案内・会報受信・その他
特になし

【クラブ協議会】

議長：村田会長

- *社会奉仕事業について
- *次年度地区補助金事業について

- ◎社会奉仕事業については地域の児童養護施設との関わりを持っておりますので、今後の様子を見ながら検討し進めさせていただきたいと思ひます。
- ◎地区補助金を利用いたしまして当クラブも毎年連続して奉仕事業を取り組んでおります。次年度も継続利用させていただく予定で、災害時非常用発電機を寄贈し地域住民への奉仕に繋げていきたいと思ひます。



『ロータリー』に参加して



宍倉 正胤 会員

先程の会長の話に追加発言させていただきます。私は昔からこの例会に出て来て“ご苦労様”と言われる思いは全くありません。皆さんにお会いできるんで楽しみにして来ています。そういった意味でご苦労さんと言われた時にちょっと一言申し上げました。何回か申し上げたと思ひますけど、私は先生と言われるのは嫌なんです。

前にもお話したことがあります、「立川談志」私の大好きな落語家です。DVDもたくさん持っていますしCDも持っています。彼の話の枕に、「最近先生と言われる職種が増えたと、上（かみ）は落語家漫才師から下（しも）は国会議員に至るまで。」とあります。そんなことで先生と言われるのが嫌なものですから、是非“しいーさん”でお願いしたいと思います。



ビジター 青柳 征三 会員（茂原 RC）

出席報告

例会日	会員	出席	MU	欠席	免除	出席率%
1/18	27	18	3	6	2	80.76
12/21	27	21	1	5	2	88.00

Make-up は習慣にし、ロータリーライフを楽しもう！

2月行事予定	
2/01(火)	理事会 11時30分 移動例会「竹りん」(お弁当持ち帰り) 誕生祝2名(仲井会員・志田会員) 米山奨学金授与 ロータリーの友勉強会
2/08(火)	通常例会(お弁当持ち帰り)
2/15(火)	通常例会(お弁当持ち帰り) 外部卓話: 米山奨学生
2/22(火)	通常例会(お弁当持ち帰り) 外部卓話: 地区補助金プロジェクト委員会 委員長 堀内正人 様(木更津東 RC)



ロータリー学友の合同プロジェクト

「コロナ感染予防のための手洗い動画」
作成のご案内とご視聴のお願い

<https://fb.watch/amDS0V2qnA/>

上記 URL の Facebook に公開しております。

ロータリアンの行動規範

ロータリアンとして、私は以下のように行動する。

1. 個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。
2. 取引のすべてにおいて公正に努め、相手とその職業に対して尊重の念をもって接する。
3. 自分の職業スキルを生かして、若い人びとを導き、特別なニーズを抱える人びとを助け、地域社会や世界中の人びとの生活の質を高める。
4. ロータリーやほかのロータリアンの評判を落とすような言動は避ける。
5. ロータリーの会合、行事、および活動においてハラスメントのない環境を維持することを支援し、ハラスメントの疑いがあれば報告し、ハラスメントを報告した人への報復が起こらないよう確認する。

ロータリーの五大奉仕部門と
最新のロータリーの樹

1. クラブ奉仕部門 (Club Service)
2. 職業奉仕部門 (Vocational Service)
3. 社会奉仕部門 (Community Service)
4. 国際奉仕部門 (International Service)
5. 青少年奉仕 (Youth Service)

— 地区スローガン —

「Love Other Spirit」～繋ごう次世代へ 夢ある未来に向けて～

2022 年 1 月

国際ロータリー第 2790 地区
2021-22 年度 ガバナー
梶原 等 (千葉 RC)

新年を迎えて

新年あけましておめでとうございます。

1 月は職業奉仕月間です。ロータリークラブは他の奉仕団体と唯一違いがあるところが職業奉仕という概念です。皆さんはロータリークラブに入会をした頃職業奉仕について理解出来ましたか。

私は、先輩会員から職業奉仕とは “ 自らの職業を通じて社会に貢献する事 ” であると教えて頂きました。しかし今になって考えてみればそんなに簡単な意味ではありませんでした。

自分の職業を通じて社会に貢献する事、私は建築設計（建築の設備設計）が職業ですが果たして自分の行っている設計の仕事がどれだけ社会に奉仕（貢献）しているのか。こんな悩みを持ちました。私の事務所は公共関係の仕事が多いので、例えば学校や役所の庁舎の設計を行えばそれが作品となり地域社会に役に立ってもらえる。これが本当に奉仕なのかと疑問をもっていました。しかしその答えは年月を重ねるごとに少しずつわかり始めてきました。

例えば学校を設計します。その成果物を提供する先は発注者の官公庁ですが、その学校で学ぶ子供たちに向けて学習環境を創るお手伝いが出来た。これがもしかしたら地域社会に対しての奉仕なのかもしれないと思えるようにもなりました。また、設計をする中で学習環境を整えるために私達の技術をどれだけ注ぎ込めるのか、こんな事も奉仕の一環であると思えるようになりました。

しかしロータリーの言う職業奉仕はもっと奥が深いと思っています。

やがてクラブの例会や社会奉仕活動を行う事により多くのロータリアンから学ぶこと、気づかされる事が積み重なり、その様な機会から教授されることが自分の仕事にも生かされ、やがては自分自身が所属する業界の役職なども務めさせていただける様になり、業界を発展させ改めてその延長線上で社会に奉仕するという一つ上のステージにて実践することが出来るようになりました。

振り返りますと、自分自身を成長させて頂けたのはクラブの会員との交流であり、クラブでの社会奉仕活動や青少年奉仕活動です。又米山奨学生や財団奨学生の支援、そしてその先に繋がる国際奉仕活動 などすべての事が影響しています。

よく考えてみればクラブでの例会参加、クラブ奉仕、社会奉仕等が職業奉仕に繋がっているという事になります。これこそ、他の奉仕団体とは少し意味合いの違いである職業奉仕の考え方が自分自身の仕事も含めすべての活動と行動に生かされているという事になります。その為にはクラブ奉仕も大きな原点です。

新年を迎えるにあたりクラブの運営も次年度へのバトンを渡すインターバルの時期に入ります。よくロータリーは単年度制だから事業が承継出来ないとか組織の運営が上手く続けられないという声を聴きますが、ロータリーは単年度であるという規定はどこにもありません。クラブのビジョンや中長期の計画を毎年継続されていると思います。

例会を含むクラブでの基本的な活動が職業奉仕という観点で自己の成長とクラブの繁栄に繋がりその先には、社会奉仕等を通じロータリーが目指すべく国際社会の平和の実現に向かっているのだと思います。

私達ロータリアンは職業奉仕の理念を通じて SERVICE を実践しましょう。行動しましょう。
“TAKE ACTION!” “ 奉仕しようみんなの人生を豊かにするために ”

(国際ロータリー第 2790 地区 公式ホームページより ガバナーメッセージ)